



“馬は馬方、餅は餅屋、情報はマック”

THE MAC JOURNAL

三菱商事アグリサービス株式会社

2009年7月29日発行ラインナップ

- ・イオン農業プロジェクト始動
- ・ベジブルレシピ～米粉のニョッキ
- ・MAC野球倶楽部“ダイヤモンドマックス”誕生

イオン農業プロジェクト始動

100%出資の子会社「イオンアグリ創造」が、全国8ブロックで自社農場を展開

6月改正農地法が成立し規制緩和が進む中、農業へ企業の参入がしやすくなった。7月22日、流通最大のイオンが9月から茨城県牛久市で農業プロジェクトを始動させると発表した。イオンは、新たに100%出資の子会社「イオンアグリ創造株式会社（資本金/5,000万円、本社/千葉市）」を設立し、農業の生産現場からコントロールし、消費者に安全・安価な商品を安定的に供給する体制を作る。同日付で、牛久市と特定法人貸付事業制度に関する協定と、土地の賃貸借契約を締結した。牛久市から農地を賃借し小売業の視点から、イオンならではの農業に取り組む。

現在、イオンは農家と契約栽培による農産物のプライベートブランド化、「トップバリュグリーンアイ」という国際基準を満たした独自の「農業生産工程管理」イオンAQ・GAPの認証農場の農産物の販売を進めてきた。今回は自ら生産に携わり、より高品質で、安全・安心な農産物を生産するノウハウを生かし、更に一步農業に踏み込む。地域の専門知識を持った人達と協力し、農地面積2.6haの農場で小松菜・水菜・とうもろこしのハウス栽培と、キャベツ・枝豆の露地栽培を行う。9月中旬から作付し、11月中旬から順次収穫する予定で、初年度収穫量は約300tを目指している。販売店舗は、イオンリテール(株)が運営する、茨城県と千葉県を中心とした関東地方のジャスコ約15店舗。今後は全国8ブロックで自社農場を展開し、将来は1000億円の売り上げを目指す。

新規参入法人にとって栽培技術の構築が課題

今後、企業の農業経営が加速することが予想されるが、09年3月1日現在の参入事例は、法人数で349法人（前年同期281法人）である。組織形態別では、株式会社191、特例有限会社89、NPO法人等69である。業種別では、建設業125、食品関係72、その他144である。営農類型別の法人数は、米麦等62、野菜131、果樹53、畜産7、花卉・花木10、工芸作物13、複合73法人。「21世紀新農政2006」では、平成22年度目標500法人である（農水省ホームページより）。

企業参入支援総合対策では、農業参入促進のための相談活動支援、農地の利用調整活動に対する支援、農地貸付の支援、生産技術の支援、施設整備等の支援、農業用機械のコスト縮減の支援がある。農業参入の手順は、先ず参入区域を定めている市町村（約769 - 20年9月現在）を確認し、市町村や「農地保有合理化法人」との間で農業経営の内容、用水路の清掃など地域農業を維持していく上で必要な役割分担などの協定や、農地のリース契約を結ぶ必要がある。ここでの課題は、栽培に適した農地の確保になるが、大規模な農地を借りようとする新規参入者にとってはかなりの難関と言われている。耕作放棄地の回復に、行政は農機の購入等に助成策を打ち出しているが、安定した農産物の生産には農地の良好化に時間が掛かると共に、適地適作を実現するには、土壌状態を確認した栽培技術の応用が重要となる。「土作り」を基礎とした施肥技術と栽培指導に知見のある指導者の存在は不可欠となる。長年、土壌診断をしながら施肥指導をしてきた肥料商の出番である。バラツキの少ない、鮮度の良い高品質の農産物の栽培技術の構築には時間が掛かるが、栽培指導のノウハウがあれば、一緒に農業生産を行えるビジネスチャンスがある。

商号：イオンアグリ創造株式会社

代表者：代表取締役 藤井 滋生 (ふじい しげお)	品目 ハウス栽培 / 小松菜・水菜・とうもろこし 露地栽培 / キャベツ・枝豆
本社所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1	収穫量：約300t（稼動初年度計画）
設立日：2009年7月10日	販売店舗 ：イオンリテール(株)が運営する、茨城県と千葉県を中心とした関東地方のジャスコ店舗 約15店舗
主な事業内容 青果物の生産、加工、卸売、小売 決算期：2月末日	生産スケジュール ：2009年9月中旬～ 小松菜、水菜、キャベツの作付け開始 2009年11月中旬～ 小松菜、水菜、 の収穫・販売開始 2009年12月中旬～ キャベツの収穫・販売開始 2010年2月上旬～ とうもろこしの作付け開始 2010年5月下旬～ 枝豆の作付け開始 2010年5月中旬～ とうもろこしの収穫・販売開始 2010年8月中旬～ 枝豆の収穫・販売開始
資本金：5,000万円	
株主：イオン株式会社100%	
【牛久市での取り組みについて】	
農場名称 イオンアグリ創造株式会社牛久農場	
所在地：茨城県牛久市井岡町4230	
農地面積：2.6ha (3年後に1.5haに拡大予定)	
生産者 イオンアグリ創造(株)	
取締役 農場長1名(イオン(株)出向者)とパート、ヘルパーなど 合計10名	



米粉を使ってパスタに挑戦！～米粉のニョッキ～

【材料】米粉 / 150g (含、打ち粉分約 20g) ジャがいも (すりおろした状態) 100 g、卵 / 1 個、オリーブオイル / 大匙 1、生クリーム / 100 cc、ベーコン / 数枚、しめじ / 半パック、白ワイン / 適量、パルメザンチーズ / 適量、にんにく / 1 かけ、塩・コショウ / 少々

【作り方】

1. ジャがいもの皮をむいて、すりおろします。
2. ボウルに 1 のジャがいも、卵、オリーブオイル、塩、コショウを入れ混ぜます。
3. 米粉を少しずつ入れながらよく捏ねます。(手にくっつくようでしたら米粉を足して下さい。ボウルの中できれいにまとまるように練ります)
4. 打ち粉を多めにして、生地を棒状にして切ります。
5. フォークの背で溝を作ります。(溝を付けると早く茹であがり、ソースが良く絡みます)
6. 沸騰したお湯を用意し茹で、浮き上がったたらお水に取ります。
7. にんにくはみじん切りにし、ベーコンは短冊切りくらいにカットします。しめじは石づきを落として小房にわけます。
8. フライパンを熱してオリーブオイルをひき、にんにくを入れて香りが立ってきたらベーコンを入れ、ベーコンに火が通ったらしめじを投入し、ベーコンに軽く焼き色がつくまで炒めます。ワインを 30 cc 程度注ぎ、強火で炒めながらアルコール分を飛ばします。生クリームを入れ、塩・こしょうで味を調えます。この段階でパルメザンチーズも少量入れると、コクが出ておいしいです。
9. 水気を切ったニョッキを、ソースの中に入れて混ぜて出来上がりです。ほうれんそう等の青菜を添えると彩りも綺麗です。



MAC野球倶楽部 “ダイヤモンドマックス (DMC) 誕生！

～ 対戦相手・マネージャー急募！

この度、親睦を深め、健康を維持する(メタボ対策?)事を目的として、当社(13名)・三菱商事(2名・助っ人)有志参加による野球倶楽部“ダイヤモンドマックス(略称DMC)”が誕生致しました。ユニフォームは仕事同様“燃えるチーム”を意識し、上がレッド下がグレーでキャップと左胸には“DMC”のロゴを入れました。然しながら、ユニフォームの出来とは裏腹にメンバーの殆どが野球経験は乏しく(小・中学生時に遊びで野球をした程度)、練習では空振り・エラーの連続で先が思いやられました。最近では荒川河川敷での月平均2回程度練習を重ねる毎に少しずつレベルも上がってきており、野球チームと呼べる様になってきました。又、グループメーカーであるエムシー・ファティコム社と2回の練習試合(勿論盗塁は無)を行い、通算成績1勝1敗。まだまだ発展途上のチームではありますが、社会人野球全国大会出場及び優勝?！目指し、週末は練習に励んでおります。こんなチームではありますが、対戦相手・マネージャーを募集しております。御興味のある方は、是非御連絡下さい。部員一同お待ちしております。(DMCキャプテン 本店原料部 佐藤)



左奥より大庭 / 加藤 / 石黒(MC) / 佐藤 / 清野 / 水島(MC)
 左手前より高橋(英) / 佐々木 / 渡辺 / 高橋(泰) / 桑原
 当日欠席 : 山際 (監督) / 川邊 / 山本 / 寺田

先ごろの集中豪雨に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。前号で関東地方の梅雨が明けたと書きましたが、その後はまた梅雨に戻った様なグズついた空模様です。近年の異常気象がまた今年も...と不安な夏です。

編集局長：小田原次洋 アシスタント：助川尚子

電話：03-5802-2011/E-mail：journal@mcagri.co.jp URL http://www.mcagri.jp